

平成 27 年度業務実績報告書 修正 新旧対照表

I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標

第 4 大学の国際化に関する目標

項目番号	修正前	修正後
76	<p>【取組実績】</p> <p>(中略)</p> <p>・今年度は、大学間交流協定校全体で学生 21 名、教員 13 名を派遣した。また学生派遣については、協定校以外にバックネル大学（アメリカ）2 名、クィーンズ大学 BISC（イギリス）<u>12</u> 名など大学間交流協定校と併せて <u>42</u> 名を派遣した。</p> <p>(中略)</p> <p>【取組の成果、課題】</p> <p>(中略)</p> <p>・学生の海外派遣については、ヨーロッパにおけるテロの発生の影響による一部派遣プログラムの中止などのため、今年度実績は、平成 26 年度実績 51 名を下回る <u>45</u> 名に留まったことから、そのような事態も踏まえた上で安全性に配慮しつつ学生派遣を着実に実施できる方策を検討する必要がある。</p>	<p>【取組実績】</p> <p>(中略)</p> <p>・今年度は、大学間交流協定校全体で学生 21 名、教員 13 名を派遣した。また学生派遣については、協定校以外にバックネル大学（アメリカ）2 名、クィーンズ大学 BISC（イギリス）<u>13</u> 名など大学間交流協定校と併せて <u>43</u> 名を派遣した。</p> <p>(中略)</p> <p>【取組の成果、課題】</p> <p>(中略)</p> <p>・学生の海外派遣については、ヨーロッパにおけるテロの発生の影響による一部派遣プログラムの中止などのため、今年度実績は、平成 26 年度実績 51 名を下回る <u>46</u> 名に留まったことから、そのような事態も踏まえた上で安全性に配慮しつつ学生派遣を着実に実施できる方策を検討する必要がある。</p>

X 公立大学法人名古屋市立大学の業務運営等に関する規則で定める事項

1 施設・設備に関する計画

区分	修正前			修正後		
	施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財 源	施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財 源
年度計画	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎等の耐震改修 ・薬学部校舎の整備 ・設備の更新 ・病院情報システムの更新 ・急性期病院としての機能強化 	<p>総額</p> <p style="text-align: right;"><u>1,258</u></p>	<p>施設整備費補助金</p> <p style="text-align: right;"><u>(471)</u></p> <p>附属病院収入等</p> <p style="text-align: right;"><u>(787)</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設備の更新 ・急性期病院としての機能強化 	<p>総額</p> <p style="text-align: right;"><u>571</u></p>	<p>施設整備費補助金</p> <p style="text-align: right;"><u>(213)</u></p> <p>長期借入金収入</p> <p style="text-align: right;"><u>(243)</u></p> <p>附属病院収入等</p> <p style="text-align: right;"><u>(115)</u></p>